

大分県議会



SNSを活用して

三浦賀 渡邊直美さん（学生）

SNSを活用していますが、過激な内容の動画が注目を集めやすい印象です。SNSをどう活用したらいいと思いますか。

井上委員長 H.P.やインターネットの中継で議会の様子は詳しく掲載しているので、SNSが県議会の情報の入口になればいいですね。まだそこまでたどり着けていないので、これからSNSの活用をもっと考えていく必要がありますね。



渡邊直美さん（学生）

必ずしも注目を集めが必要はないと思っています。今はXで文字中

心の広報ですが、簡単なお知らせを短い動画に変えるだけでも伝わりやすくなると思います。

井上委員長 H.P.やインターネットの中継で議会の様子は詳しく

掲載しているので、SNSが県

議会の情報の入口になればいい

ですね。まだそこまでたどり

着けていないので、これからS

N.S.の活用をもっとと考えてい

く必要がありますね。

井上委員長 H.P.やインターネ

ット中継で議会の様子は詳しく述べを短い動画に変えるだけでも

伝わりやすくなると思います。

井上委員長 確かにユースモニ

ターと一緒に広報紙を作つてい

くのは、良いアイデアですね。

是非、次号（137号）はユ

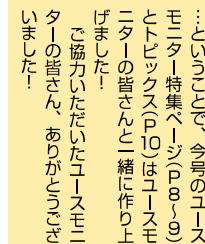
ースモニターの皆さんに広報紙作



成のご協力をお願いしたいです。

ココを改善しました

4



校正を終えて（ユースモニター感想）



自分が指摘したところが反映されて、自分も制作の一員になっていることが感じられました。より多くの人に見ていただけるような広報紙になってほしいです。

一緒に作り上げることができた貴重な機会でした。若者だけではなく中高生、子育て世代にも届いて欲しいです！



ユースモニター



県議会では、若者の意見を県政に反映させるため、県議会ユースモニター制度を設けています。今年度は14名の若者をユースモニターに委嘱し、様々な広報事業を見てもらい、2回の意見交換会で、広報委員と一緒に若者に対する議会広報について考えてもういました。これまでの2回の意見交換会の様子を紹介します。



始めに井上広報委員長から当日出席したユースモニターへ委嘱状が手渡され、その後ユースモニター6名（オンライン含む）と広報委員で、大分県議会の広報活動について意見交換会を行いました。

合和6年9月12日(木)
委嘱状交付式及び
第1回意見交換会

初めて広報紙を見て
志賀なつきさん（会社員）

広報紙を初めて見たとき、掲載している項目しか質問していないました。その後ユースモニターに委嘱されて、インターネット中継を拝見して、初めて各議員が多岐にわたって質問していることがわかりました。



インターネット中継を始めた際、質問と答弁がずっと流れているので、自分が見たい項目までなかなかたどりつけないことがあります。そのため、自分が興味があるところまで飛べる機能があればいいなと感じました。

志賀さん インターネット中継

を見た際、質問と答弁がずっと流れているので、自分が見たい項目までなかなかたどりつけないことがあります。そのため、自分が興味があるところまで飛べる機能があればいいなと感じました。

ココを改善しました
1
広報紙「県議会おおいた136号」から、各議員の質問の最後に、質問の項目数を掲載するようにしました。広報紙に掲載されていない質問はインターネット中継からご確認いただけますので、ぜひチェックしてみてください！

ココを改善しました
2
※今回も議員の一般質問（2～5ページ）に掲載しています。
私は、ユースモニターに委嘱されて初めて広報紙を



スモニターを見たことがあるか尋ねました。回答でした。若い方に広報紙を見てもらいたいのであれば、学校などにもっと配布すべきではないでしょうか。



志賀さん インターネット中継の録画配信に1.5、2倍速と変えられる「スピードコントロール機能」と、15秒先送り・巻き戻しの「スキップ機能」を追加しました！

